

二国間クレジット制度を利用した 途上国における森林保全・植林プロジェクトの新規案件形成に向けた 現地調査実施者の決定について

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:池田 雅一)は、林野庁委託事業(令和4年度途上国森林プロジェクト環境整備事業)の下、「二国間クレジット制度を利用した途上国における森林保全・植林プロジェクトの新規案件形成に向けた現地調査」の実施者について、公募を実施いたしました(公募期間:2022年5月16日(月)~2022年6月6日(月))。

厳正なる審査を行った結果、以下の事業者の提案について採択することを決定しましたので、お知らせいたします。

事業者名 (順不同)	案件名称
一般社団法人海外環境協力センター	フィリピン共和国ビサヤ諸島における、長期マングローブ植林事業
Manaky Lda	モザンビーク共和国モアティゼ郡における、コミュニティ森林の再生・保全と非木材林産物による代替所得の創出

【本件に関するお問い合わせ】

JCM 森林プロジェクト現地調査事務局
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 政策研究事業本部
環境・エネルギーユニット 正垣、迫田、浅田
〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー
E-mail: redd@murc.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

コーポレート・コミュニケーション室 竹澤・廣瀬 E-mail: info@murc.jp